

Android調査・解析ツール

AndrEx R

LINEのバックアップデータを自動で取得し、Excelで出力

AndroidスマートフォンからLINEのトークの「テキストバックアップデータ」を自動取得、メッセージを「時系列」で表示することが出来ます。



A Androidスマートフォンの証拠データを抽出から出力まで



Androidデータを証拠として抽出

LINE画面を自動スクリーンショット

**LINEテキストを自動抽出
Excel出力**

データ抽出項目	1.スマートフォン 2.記録情報 画像・動画	機器情報メーカー名、機種名、IMEI番号、Androidバージョン、調査日時、調査結果サマリー 通話履歴、電話帳、キャリアメール、SMS、LINE、LINEテキスト、WeChat、WhatsApp、FB Messenger、Twitter、インターネット関連履歴（サイト訪問履歴、ブックマーク、検索履歴） JPEG、GIF、PNG、MP4
出力形式	エクセル.xlsx、（スクリーンショット抽出データは、HTMLで表示、レポート印刷対応です）	
スクリーンショット抽出	自動スクリーンショット、抽出結果をHTMLで表示、トーク内の文字検索	
LINEバックアップ自動取得	LINEのトークのテキストバックアップデータ自動取得、メッセージを「時系列」で表示	

特長 1

USBケーブルでPCとスマホを接続

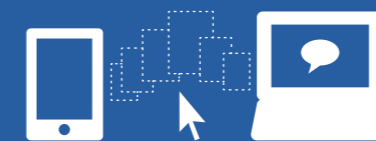
LINEトークも一覧で表示



特長 2

ワンクリックでスマホデータを抽出

LINEトークもスクリーンショットで自動抽出



特長 3

抽出結果をHTMLで表示、出力アナライザー機能で検索・解析
自動でエクセルシートに出力



AndrEx Rの3つの強み

簡単にAndroidデータをExcelに抽出

- ・スマホとパソコンをUSBケーブルで接続して、取得したいデータを選択するだけで自動抽出ができます。
- ・エクセルシートに抽出するので確認、編集、解析がしやすいです。
- ・キャリアメール、LINE、インターネット履歴に対応しています。
- ・自動ドライバ追加機能で操作が簡単です。

便利なスクリーンショットでLINE調査

- ・LINEのデータをスクリーンショットで全トーク自動抽出が可能です。
- ・抽出したデータはHTMLにて画面参照、印刷ができます。
- ・分析機能でスクリーンショットデータをテキストで検索できます。

LINEのバックアップからテキストデータを自動取得

- ・LINEトークのテキストバックアップデータを自動取得して、時系列でExcelシートへ出力します。

動作環境

パソコン	OS	64bit版 Windows7 [※] 、10、Microsoft .NET Framework 4.5がインストール可能なこと
	ブラウザ	Chrome(推奨) Edge(推奨) IE
	接続方法	データ通信用のUSBケーブルにて接続
スマートフォン	Android 4.5、6、7、8、9	

※ Windows7は、Microsoftのサポート終了に合わせ、動作環境対象外とします。